

令和4年度 国語科 「国語総合研究Ⅰ」 シラバス

単位数	4単位	学科・学年・学級	理数科 2年H組
教科書	精選現代文B（教育出版） 高等学校古典B古文編、漢文編 （三省堂）	副教材等	大学入試に出た核心漢字2500+語彙1000(尚文出版)、[改訂版]現代文キーワード読解(Z会編集部)、錬成現代文(尚文出版)、新修古典文法(京都書房)、Look@古文単語337(京都書房)、精選漢文(尚文出版)、プレミアムカラー国語便覧(数研出

1 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広げ、古典についての理解や関心を深めることによって、人生を豊かにする態度を育てる。

2 学習の計画

月	単 元 名	学習項目	主な学習内容や学習活動	主な評価の材料
4	筆者の感性を理解する 構成・展開・要旨を的確に捉える	【古文】随筆 (一) 『枕草子』 「中納言参り給ひて」「雪のいと高う降りたるを」 【評論一】 「日本の庭について」(山本健吉)	・筆者の感性を理解し、助動詞や副詞の呼応に注意して文意を捉え、敬語の用い方を完成する。 ・日本の芸術観について、文脈にそってまとめ、日本と外国の芸術作品の違いを批評する。	・授業に能動的に取り組む姿勢を示し、その内容を自己の内部で消化した上で発問に対して答えようとしている。(行動の観察) ・論理構成を正しくつかみ、日本文化の取り上げられ方に関心を持っている。(行動の観察)
5	登場人物の考え方や話の面白さを味わう	【漢文】小話 「漱石枕流」 「糟糠の妻」 「王昭君」 「不顧後患」	・比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話の面白さを味わう。	・登場人物の関係・人柄について理解し、それぞれの言動の意図などについて考えようとしている。(行動の観察)
6	人物・情景・心情の描写を的確に捉える	【小説一】 「山月記」(中島 敦)	・「人虎伝」との比較を通して、李徴が虎になるということにどのような寓意が込められているかを考える。	・人間の自己意識の在り方に関する考察を深めようとしている。(行動の観察) ・「人虎伝」と比較してこの作品の主題を捉え、批評文に反映している。(記述の分析)
7	日本の近代文学と読み比べる	【漢文】小説 「人虎伝」	・話の展開を整理し、登場人物の言動などを的確に読み取るとともに、中島敦の「山月記」と読み比べる。	・話のおもしろさを味わい、登場人物の言動や心理などを的確に読み取っている。(記述の確認)
8	筆者の人生観・無常観を理解する	【古文】随筆 (二) 『方丈記』 「ゆく河の流れ」	・筆者の人生観や無常観などを読み取り、その特色を理解するとともに、自分自身の考え方を深め、視野を広げる。	・内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し、自身の考え方を深めている。(記述の確認)
9	中国の正史の範とされる文章を味わう	【漢文】史伝 『史記』 「鴻門之会」	・話の展開を読み取るとともに、古代中国の歴史が持つおもしろさや登場人物の魅力を味わう。	・話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取っている。(行動の分析)

月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
10	人間存在や言語について深く考える	【小説二】 ・「こころ」 (夏目 漱石)	・「こころ」の読解を課題研究学習などを通じて行うことで、自ら学ぶ力や、話す・聞く能力を充実させ、人間存在や言語についての考察を深める。	・「こころ」全編を読み、作品の語りや人物描写などの表現上の工夫について理解しようとしている。(行動の観察)
11	文章の構成や展開を確かめる	【漢文】文章 「春夜宴桃李園序」	・文章の構成や展開を理解するとともに、内容を的確に読み取る。	・文章に込められた思想や主張を読み取ろうとしている。(行動の観察)
12	登場人物の心情を状況や行動に即して読み取る	【古文】物語 『源氏物語』 「光源氏の誕生」	・登場人物の心情を状況や行動に即して読み取るとともに、登場人物の人物関係を正確に把握し、敬語表現を復習する。	・日本の古典文学の白眉でもある『源氏物語』に対して関心を持ち、作品を取り巻く時代の背景や作品の後世への影響について理解している。(記述の確認)
1	現代に通じる普遍的な課題について考える	【評論五】 「『である』ことと『する』こと」 (丸山 真男)	・「『である』ことと『する』こと」を読むことで、日本の近代における「『である』論理」と「『する』論理」がどう作用しているのかを理解する。	・筆者の主張を正確に読み取り、論理の問題としてではなく、現実の事象にあてはめて理解した上で、自分の考えを的確に表現している。(行動の分析)
2	日記文学について考える	【古文】日記 『更級日記』 「あこがれ」	・作者の生活や心情を読み取るとともに、平安女流日記文学の特徴を理解する。	・作者の生活や考え方を読み取るとともに、平安女流日記文学の特徴を理解しようとしている。(行動の観察)
	中国の思想について考える	【漢文】思想 『荀子』「人之性悪」 『老子』「小国寡民」 『莊子』「渾沌」	・諸子百家の概略を理解する。中国古代思想の多様性や独創性に触れ、人間や社会の在り方について考える。 ・句法を確認しながら、話の展開を読み取る。	・人間や社会の在り方についての考えを深めている。 ・句法を理解しながら、話の展開を的確に読み取っている。(行動の観察)
3	自然や社会との多様な関係について考える	【随想】 「互酬性の地平」(今福 龍太)	・筆者の意図を的確に捉え、自然や社会との多様な関係性について考えを深める。	・自然との関係性について興味を持ち、自分の考えを深めようとしている。(行動の観察)

3 評価の観点

関心、意欲、態度	国語力、言語文化に対する関心を深め、文化の根源をなす古文・漢文を学ぶ。
話す、聞く能力	自分の考えを深め、語彙や感性の表現を日常に生かした言語活動を実践する。
書く能力	適切な文章表現をするための教養を、作品を読むことにより身に付けている。
読む能力	幅広く読み、考えを発展させる。文語を読み、日本文化を実感し、歴史を感じ取る。
知識、理解	言語文化を理解している。国文学の流れを理解し、成立を正しく認識する。

4 評価の方法

「関心、意欲、態度」、「話す、聞く能力」、「書く能力」、「読む能力」、「知識、理解」の5観点から評価基準に従い、小テストや定期考査の結果、提出物の在り方、授業中の姿勢などを鑑み、総合的に評価する。
--

5 担当者からのメッセージ (確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など)

基礎的知識を定着させるため、やるべきことはしっかりこなすというのは言うまでもありませんが、それ以上に、授業に入る以前に必要な予習を行い、自分なりの課題を持ち、主体的に授業へ参加できるようにしておいてください。教えてもらうのではなく、学ぶという姿勢を持ってください。
--